

**研究課題名：**インドシアニンググリーンと赤外光胸腔鏡を使用する肺区域間描出の有用性

### 1. 研究の対象

2020年4月以降に当院でインドシアニンググリーンを使用した肺区域間描出を行い、肺区域切除術を受けられた方。

### 2. 研究目的・方法

肺区域切除術は肺葉切除術よりも切除容量が少なく肺機能の温存が期待されるが、そのためには肺区域間を正確に描出することが重要である。インドシアニンググリーンを使用する肺区域間描出法(事例概要番号R2019-006)について2020年4月2日に倫理委員会で承認を得て以来、2021年8月現在まで21例を経験した。臨床的事項について統計学的な比較を行い安全性、有効性を検証することが本研究の目的である。

### 3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：手術術式、肺区域間描出の質、手術時間、出血量、術後合併症の有無等

### 4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。  
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

宮城県立がんセンター治験・臨床研究管理室 倫理審査委員会担当 寺島 貴之  
〒981 - 1293 宮城県名取市愛島塩手字野田山 47 の 1  
TEL 022-384-3151 (代表) (内線 974)

研究責任者：宮城県立がんセンター 呼吸器外科 川村昌輝